

投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川昌一 (釜谷正博)	内線	4459 (4467)
-----	-----	---------------------	---------------------	----	----------------

事業 種目	急傾斜地崩 壊対策事業	事業名	事業区間	総事業費	約1億円
		急傾斜地崩壊対策事 業<歌長(2)地区>	美方郡 温泉町 歌長		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
美方郡 温泉町 歌長				H13年度	H14年度
事業目的			事業内容		
防災対策 急傾斜地崩壊危険箇所であり、斜面崩壊による危 険性が高いため、防災対策工事を行い、地域住民の 生命を保護する。			急傾斜地崩壊対策事業(防災工事) 擁壁工 L = 180m H = 4.5m		
評価視点					
(1)必要性 安全・安心		<ul style="list-style-type: none"> 急傾斜地崩壊危険箇所である。 保全人家11戸、2級町道歌長村中線がある。 H10年に斜面崩壊による人家被害、また過去、斜面裾部で表土崩壊が発生し住民による対策工が行われるなど、斜面は不安定な状態である。 			
快適性・ゆとり		<ul style="list-style-type: none"> 山間部の緑の斜面は、農村地域の豊かな景観を構成するもので保全効果は高い 			
その他		<ul style="list-style-type: none"> 人家裏の斜面には、過去の崩壊跡また自主対策工事が見られるなど、潜在する崩壊の危険性は高く、地元要望が強い。 過疎対策法地域、山村振興地域に指定されており当該事業による生活環境の改善効果は大きい。 			
(2)有効性・効率性 有効性 効率性		<ul style="list-style-type: none"> 保全対象に人家の他、2級町道があり事業効果が高い。 事業実施に向け、要望書が提出されている。 			
(3)環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> 待受擁壁工は、化粧型枠を採用し、より自然に近い雰囲気にする。また、ツタ等による緑化を検討する。 山脚部を補強することにより、良好な緑の斜面を保全できる。 			
(4)優先性		<ul style="list-style-type: none"> 保全対象に人家11戸、2級町道があり、保全効果は高い。 H10年に斜面崩壊が発生し、人家被害が発生するなど、斜面は危険な状態であり、早急な防災対策が必要である。 要望書も提出されており、事業執行体制は整っている。 			
評価 の結果	着手妥当	左 の 理 由	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。		